

2022年9月号

発行：建交労 No.222

岐阜農林建設連合支部

〒501-4234

郡上市八幡町五町1-4-15

電話 0575-67-1582

建交労 ひかい

すべての労災・職業病の根絶をめざす



2014年7月24日 2陣提訴行動 岐阜地裁前

神岡じん肺 2陣訴訟
 苦節8年余の闘い 遂に勝訴確定!

9月15、最高裁判所第1小法廷は、被告三井金属鉱業側の上告を受理しない決定を行いました。昨年9月16日の名古屋高裁判決決よりちょうど1年が経過したこの日、待ちにまつた勝訴確定の報が届いたのです。

2陣原告代表の小北行雄さんは、「必ず勝つと確信していたが、最高裁で勝利が確定してほっとした。長い闘いを支援していただいた皆さん・弁護士に感謝します。会社はどうして解決の決断をしないのか」と喜びとともに、徒に解決を引き延ばす三井金属鉱業に憤りを表しました。

今回確定した名古屋高裁判決は、原告のみなさんが認定を受けたじん肺管理区分決定の高度の信用性を認め、被告が提出したCT画像を用いた木村清延医師らの意見書だけでは、管理区分決定を覆せないと判断しています。名古屋高裁判決は、CTによるじん肺被害の切捨てを食い止めた画期的な勝訴でした。

被告 三井金属鉱業らに解決を決断させるために、私たちは引き続き第3陣訴訟に全力で取り組んでいきます。

神岡じん肺 第2陣訴訟の軌跡



2014年7月 2陣提訴 岐阜地裁前



2017年 東京行動



2017年 三井金属鉱業本社前



2018年 裁判報告集会



2018年 岐阜駅前 メーデーで訴え



2019年 賛同署名運動 古川町



2021年 勝訴 名古屋高裁前

トンネル7陣訴訟第4回弁論 福井地裁 年内に一次認定 期待できる

9月2日、福井地裁において「トンネルじん肺根絶第7陣北陸中部訴訟」の第3回弁論が開廷されました。最初に「トンネル工法の概要」のビデオを視聴しました。裁判長は熱心に見入っていました。その後、トンネル建設作業で大量の粉じんが発生することについて陳述しました。

裁判長は、職歴を早期にすりあわせ、なるべく早く一時認定を行うと発言。1月14日の次回期日後には1次認定を考えていると発言しました。

弁論終了後、福井県弁護士会館で報告集会を行いました。内藤寛治原告団長は「裁判がうまく進んでいる

「新救済法」の創設実現をめざす! 全国トンネルじん肺根絶闘争本部 「第16回総会」開催

ことでほっとした。最後まで支援を」と引き続きの支援を求めました。坪田弁護団長は「ビデオでは、発破の直後など写されていない。実際はもつと過酷な作業実態だ。裁判長の理解も進んでいると感じる。裁判は順調に進んでいる。」と話しました。吉川弁護士は「職歴の認否作業はある程度区切りがついた。年内おそくても年明け早々には一次認定ができるのではないかと。次回期日で1次認定、和解の期日がわかるだろう」と今後の裁判の見通しについて説明。

第4回期日は11月14日となります。

9月21日、全国トンネルじん肺根絶闘争本部「第16回総会」が開催されました。当支部から畑中書記次長がリモートで参加しました。

これまでのトンネルじん肺根絶闘争により、「粉じん障害防止規則の改定」「1日8時間労働」等、トンネル建設現場のじん肺防止対策では大きな成果を上げてきました。残る課題は、「新救済法」の実現です。

総会でも熱心な議論が行われました。実現に向けて与党・自民党を中心とした要請行動に重点的に取り組むことになりました。本年12月末までに、国会議員の

賛同署名過半数達成を目標とします。そのために「第33回なくせじん肺キャラバン」行動に併せて、地元国会議員事務所へ署名要請行動を行います。

この1年間、「新救済法」の実現をめざして全国の仲間とともに奮闘します。



第16回総会のZOOMにて参加

2022年9月の活動報告

9/2	トンネルじん肺根絶7陣訴訟弁論	@福井地裁
9/6	神岡じん肺訴訟 弁護団会議	@リモート参加
9/8	神岡じん肺訴訟 原告団会議	@古川中央公民館
9/13	行政訴訟について主治医面談	@なかしまクリニック
9/16	行政訴訟について打ち合わせ	@リモート参加
9/21	第16回全国トンネルじん肺根絶闘争本部総会	@リモート参加
9/22	県本部 会計監査	@岐阜県教育会館
9/27	神岡じん肺訴訟 弁護団会議	@リモート参加
9/28	転院手続き	@おいわけクリニック
9/29	第7回執行委員会	@郡上市文化センター

2022年10月の予定

10/3~5	なくせじん肺キャラバン全国一斉電話相談会	
10/7	なくせじん肺全国キャラバン 愛知行動	@愛知県庁ほか
10/12	トンネルじん肺根絶訴訟 第3回弁論	@東京地裁
10/12	神岡じん肺3陣訴訟 第4回弁論	@岐阜地裁
10/14	神岡じん肺訴訟 弁護団会議	@リモート参加
10/16	岐阜県本部定期大会	@文化会館
10/18	なくせじん肺全国キャラバン 岐阜行動	@岐阜県庁ほか
10/25~26	なくせじん肺全国キャラバン 東京集結行動	

編集後記

9月9日、任天堂からスプラトゥーン3というゲームが発売されました。4対4でカラフルなインクを飛ばし合い、3分間で自分の色を塗った面積の多さを競うゲームです。大人気シリーズの新作というだけあって、国内だけでも発売から3日間で345万本売れたそうです。

実際自分の周りでもまず持っていない人がいないと言っても過言ではなく、毎晩寝る間も惜しんで友達と遊んでいます。

昔は一人の家に友達同士で集まってゲームを遊んでいました。しかし、今はネット環境も誰かと話すツールも整い、自宅で会話しながら同じゲームを楽しむことが出来るようになりました。更にコロナ禍の中、外で遊ぶ機会が減ったことで、代わりに家の中でネットを介して誰かと時間を共有することが増えました。いわゆる充実したおうち時間が楽しめています。

そんな中、新作ゲームが来たぞ！と楽しんでいるのですが、へたくそなため負けて本気で悔しがり、ぶーぶー文句を言っています。そんな自分を高校生や大学生がなだめられて我に返り、大人げないかと恥ずかしくなるのもネットならではの悩みました。